

道母連だより

北海道母子寡婦福祉連合会会員の皆様へ



北海道保健福祉部
少子高齢化対策監
京谷 栄一

この4月に少子高齢化対策監に就任いたしました京谷でございます。

社会福祉法人北海道母子寡婦福祉連合会の皆様には、北海道母子福祉センターや母子家庭等就業・自立支援センターの運営のほか、道内各地において、ひとり親家庭の方々への積極的な支援活動等を通じ、福祉の向上や自立の促進にご尽力いただき、心から敬意を表しますとともに感謝申し上げます。今年に入り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により私たちの生活は一変しました。全国に先駆けて感染拡大防止のための外出

自粛要請や学校の休業措置の実施など、今まで経験したことのない状況に多くの会員の皆様方も大変な思いをされたことと存じます。現在は経済活動なども段階的に緩和されていますが、手洗いやソーシャルディスタンスをはじめとした「新北海道スタイル」を実践するなど、今後も、一人一人が感染拡大防止に向けて取り組むことが重要です。

道では、本年3月、令和2年度から5年間を計画期間とする第四期「北の大地☆子ども未来づくり北海道計画」と、第二期「北海道子どもの貧困対策推進計画」を策

■第93号
発行日／令和2(2020)年9月1日
発行／社会福祉法人 北海道母子寡婦福祉連合会
〒060-0031
札幌市中央区北1条東8丁目 北海道母子福祉センター内
電話 (011) 261-0447
●題字は山高しげり先生 ●印刷 樹アイワート

定しましたが、この感染症の影響により、益々厳しい就業状況や生活実態に置かれているひとり親家庭の皆様へ寄り添った相談対応や経済的自立に向けた支援などの一層、きめ細やかな施策に取り組みたいと考えております。

今後とも、道民の皆様が安心して子どもを産み育てることができ、社会の実現に向け、努力してまいりますので、引き続き、皆様方からのご支援、ご協力をいただきますようお願いいたします。

終わりに、北海道母子寡婦福祉連合会の益々のご発展と、畑理事長様をはじめ、会員の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。就任のご挨拶といたします。

研修大会中止のお知らせ
令和2年度全国母子寡婦福祉研修大会 第64回東北・北海道地区
母子寡婦福祉研修大会
両大会は中止になります。

新しい日常に向かって

理事長 畑 和子

コロナ禍で外出自粛が叫ばれてきましたが、解除になっても収束は見通せません。感染拡大防止で長い間休校が続く、学校もようやく再校しました。お母さんが仕事に行っている間、子どもたちはどう過ごしていたのでしょうか。

入学式も3密を避け、大きな声で喜び合いたいところなのに、この事態を考えると心痛な思いでした。ウイルスで何もかも奪われた思いですが、大切なものは何かを考える時間になったのではないかと、希望を持ってほしいと願うばかりです。こんな時こそ、母子に寄り添い、お母さんたちの不安を和らげられる団体でありたいと痛感しています。

道母連の各種行事はすべて中止となり情報も閉ざされていましたが、役員会を始めとして、徐々に行事・研修会等を再開したいと思っています。各事業所もマスクをしての作業、業務を緊張しながら続けています。新しい日常を受け入れ、みんなで元気に前を向いていきたいものです。